



# 保育ママだより

2012年7月発行 | 第6号

## 核家族とは無縁の猫実3丁目保育室 / 保育ママ 熊川 正美

保育ママ2年目に突入しました。昨年度より進級した女の子2人と4月から新たに2歳児の男の子が加わり、ますますパワーアップ。今年度より給食もスタートしました。献立表作りに四苦八苦しながらも、もくもくと食べている姿に思わずにっこり。地元猫実。みなさんととてもよく声をかけてくれます。手助けをしてくれます。私たちを見てやさしく微笑んでくれます。人との営みは、私の保育目標、社会での自立、生きる力を育む子どもの育成に大切なことだと思っています。子どもたちからの元気はもちろんのこと、家族、ご近所の方々にご支援いただきながら毎日過ごしています。猫実3丁目保育室は、たくさんのパワフルなおじいちゃん、おばあちゃんが待っています！

### ■連携保育園 猫実保育園

#### 三橋先生

きょうだいの様な子ども達と明るい熊川ママ。家族のようです。近所の方も笑顔で話しかけてくれるので、温かい気持ち、人への信頼感などが育まれていくのだと思います。そんな素敵なお手伝いが、今年も出来て嬉しいです。よろしくお願いします。



## 「みんなで食べるとおいしいね」 / 保育ママ 田中 眞砂子

入船2丁目保育室では、春から0歳児が加わりました。保育ママ制度のいいところでもある異年齢保育が実践されています。はじめ、少し戸惑っていた2歳のふたりも、いまではすっかりいいお兄ちゃん、お姉ちゃん。0歳児は元気いっぱいの2歳児から毎日刺激を受けて、笑顔いっぱいに過ごしています。給食も始まり、ママのお弁当とはまた違った楽しさが。保育者は食材に気を配り、子どもの成長を考えて日々手作りをしています。でも、何よりなのはみんなで一緒に食べること。「みんなで食べるとおいしいね」はうちに来ている2歳児の言葉です。梅雨の合間をぬって水遊びも始まりました(0歳児も豪快に!)。毎日元気に過ごしています♪



### ■連携保育園 入船保育園

#### 牧野先生

毎週1回田中ママ宅に訪問したり、入船保育園に遊びに来られたときに担当しています。保育園では、同じ学年の子どもたちと過ごしたり、園庭で存分に遊んだり、毎月1回の身体測定にも参加していて、みんなすっかり仲良しです。「浦安市の子どもたちをみんなで育てる」その喜びを日々味わいながら、楽しく交流を深めています。



■家庭的保育補助者 浅井さん 4月から補助者になりました。元気いっぱいの子どもの笑顔はとても幸せな気持ちにさせてくれます。日差しが少しずつ強くなってきましたが、暑さに負けず楽しく過ごしていきたいと思います。

■家庭的保育補助者 池永さん 家庭的保育の環境は、子供の個性にじっくりと付き合うことができ、素晴らしいと感じています。子供たちの明るい笑顔に元気をもらっています。

■家庭的保育補助者 鈴木さん 散歩したり公園で遊んでると、たくさんの人に声を掛けられたり、微笑みかけられたり。保育園はもちろん幼稚園のすこやか広場でも元気一杯。団体生活にも少しずつ慣れて、たくましい子ども達に元気をもらっています。

■家庭的保育補助者 松井さん 4月から子ども達が増えました。初めの頃は、緊張ぎみの子ども達も、なれてくると、素晴らしい笑顔です。来年の春までにどんなに成長していくのかとても楽しみです。

■家庭的保育支援者(市職員) 大塚さん

今年度より保育ママの担当になり、月に2回程度ママ宅訪問をしています。初めて訪問した時、保育園とは違った、まさに「家庭的保育」に感動しました。ひとりひとりの子どもたちがのびのびと生活し、ひとりひとりがとても大切に育てられています。保育ママさんも補助者の方々も、みんな明るいステキな方たちで、お会いするたびにいつも癒されている私です。

今年度、また保育ママ等の新規希望者の方々が、来年度からの開始に向けて一生懸命研修中です。新しい仲間が増えることが、今から楽しみです。



＜入船・猫実合同で入船保育園のイベントに参加＞  
連携保育園の先生と消防士さんと



■家庭的保育支援者(市職員) 加藤さん

月に1回から2回程度、保育ママ宅へ訪問巡回しています。今年度は入船地区、猫実地区それぞれに3名のこどもたちを受け入れています。又、4月から保育ママ手作りの昼食を提供しています。家族の食事作り以上に気がついていきますと田中ママさん。熊川ママ宅では、おいしいようなシジミの味噌汁などに、毎回ツバゴックンしています。元町ならではの献立におかわりもするこどもたちです。私は昨年引き続き、こどもたちの成長を見守っていますが、保育ママの良さは少人数ならではの深く、心地よい人間関係が築かれることで周りの大人に対する信頼感がしっかり育つと感じています。

